

科目名 (科目番号)		応用栄養学 実習Ⅱ (時間割参照)	教員名	池本真二 伊部陽子	学科等	保健栄養	必修	履修年次	3
					曜日・時限等	時間割表参照	単位数	1	
					授業形態	実験・実習	オフィスアワー	各教員研究室に掲示	
授業概要		応用栄養学Ⅱにおいて、思春期、成人期、更年期および高齢期の身体機能や生理的特徴を学習し、それぞれのライフステージに応じた適切な栄養管理のあり方について学んだ。これを受けて、応用栄養学実習Ⅱでは、思春期以降の各ライフステージの栄養ケア・マネジメントスキルを習得する。また、応用栄養学Ⅲで学んだスポーツ栄養における栄養ケアのポイントを体験する。							
目的・目標		目的:思春期、成人期および高齢期、特殊環境下の栄養アセスメントおよび栄養ケアの実践的スキルを習得する。 目標:思春期、成人期および高齢期、特殊環境下の特性に応じた栄養ケア・マネジメントに関する知識、スキルを演習・調理実習を通して理解する。							
準備学習		毎回の授業の到達目標と学習内容を十分に理解しておくこと。							
授 業 計 画	回	授業項目		到達目標・学習内容					
	1	オリエンテーション 応用栄養学実習Ⅰの復習		達成内容：食事摂取状況の評価の手順を説明できる。 学習内容：食事摂取状況の評価方法について復習する（振り返り）。					
	2	思春期・青年期①		達成内容：思春期の症例の健康状態を総合的に評価できる。 学習内容：思春期の症例の健康状態を評価する。					
	3	思春期・青年期②		達成内容：思春期の症例の食物摂取状況を総合的に評価できる。 学習内容：思春期の症例の食物摂取状況を評価する。					
	4	思春期・青年期③		達成内容：思春期の症例の栄養ケアプランを作成できる。 学習内容：思春期の症例の食物摂取状況の問題点を抽出し、改善計画を作成する。					
	5	思春期・青年期④		達成内容：思春期の症例の食事計画を理解する。 学習内容：思春期の症例の食事作成を行う。					
	6	思春期・青年期⑤		達成内容：思春期の症例の栄養ケア・マネジメントを理解する。 学習内容：思春期の症例の栄養ケア・マネジメントを学習する。					
	7	成人期①		到達目標：成人期の症例の特定検診・特定保健指導について理解する。 学習内容：成人期の症例の特定検診・特定保健指導について学ぶ。					
	8	成人期②		到達目標：成人期の症例の特定検診・特定保健指導プランを作成できる。 学習内容：成人期の症例の特定検診・特定保健指導プランを作成する。					
	9	高齢期①		達成内容：高齢者のエネルギー・栄養素必要量を算出できる。 学習内容：高齢者のエネルギー・栄養素必要量を算出する。					
	10	高齢期②		達成内容：高齢者のエネルギー・栄養素摂取量を評価できる。 学習内容：算出したエネルギー・栄養素摂取量を、食事摂取基準を用いて評価する(1回目)。					
	11	高齢期③		達成内容：高齢者のエネルギー・栄養素摂取量を評価できる。 学習内容：算出したエネルギー・栄養素摂取量を、食事摂取基準を用いて評価する(2回目)。					
	12	高齢期④		達成内容：高齢者の栄養ケアプランを作成できる。 学習内容：栄養素摂取量の問題点を抽出し、改善計画を作成する。					
	13	スポーツ栄養①		到達目標：スポーツ時の栄養アセスメント・栄養ケアのポイントを理解する。 学習内容：ケーススタディーを通してスポーツ時の栄養状態の評価について学ぶ。					
	14	スポーツ栄養②		到達目標：スポーツ時のエネルギー・栄養必要量の算出方法を理解する。 学習内容：身体活動時のエネルギー代謝量（消費エネルギー量）を測定する。					
15	スポーツ栄養③		到達目標：スポーツ時のエネルギー・栄養必要量を算出できる。 学習内容：ケーススタディーを通してスポーツ時のエネルギー・栄養必要量を算出する。						
成績評価の方法・基準		実習課題（50％）、期末試験（50％）を総合的に判断して評価。 （対面・オンライン共通）							
教科書		四訂 応用栄養学実習 ケーススタディーで学ぶ栄養マネジメント[第3版] (応用栄養学実習Ⅰから継続)			五関正江・小林三智子編著		建帛社		
参考図書		①栄養マネジメント演習・実習 ②日本人の食事摂取基準 最新版 ③日本食品標準成分表 八訂			①竹中優・土江節子編 ②第一出版編集部 ③医歯薬出版編		①医歯薬出版 ②第一出版 ③医歯薬出版		
教員からのメッセージ		思春期、成人期、高齢期などの各ステージで求められる栄養ケアについて実習を通じて学びます。応用栄養学Ⅱで学んだ知識を基礎として、演習や調理実習、実測などを通して実際のスキルを習得します。管理栄養士として重要なスキルです。毎回の実習課題に取り組みながら技術を習得していきましょう。 授業内容は進度により変更することがあります。変更は授業内またはクラスルーム等でお知らせします。また、オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、オンラインクラスで変更のシラバスを周知いたします。							